

祝 令和4年7月10日(日) 南海日日新聞掲載 リュウキュウアユ観察学習



リュウキュウアユ(円内)を観察する児童ら「9日、
奄美市住用町の役勝川」



住用小児童が観察学習

アユたくさんいたよ

奄美市住用町の住用小学校(山美奈子校長、児童18人)の児童らは9日、世界自然遺産地域となつている同町の役勝川で絶滅危惧種のリュウキュウアユの観察学習を行った。川と海を行き来して暮らす生態に理解を深め、水の中を元気に泳ぎ回る姿に歓声を上げた。

奄美市住用町の役勝川

同校は環境教育の一環で、2006年からリュウキュウアユの保護活動に取り組んでいる。アユの観察会や産卵環境の整備などを続け、21年度に「愛鳥週間・野生生物保護功労者表彰」(環境省など主催)で文部科学大臣賞を受賞した。

観察学習には全校児童が参加した。奄美リュウキュウアユ保全研究会の又野峰誓さん(43)が講師を務め、世界自然遺産に登録された奄美の自然環境やアユの生態などについて校内で説明を受けた後、バスで学校近くの役勝川中流域に移動した。

児童らは水中メガネを着けて川の中をのぞき、泳いでいるアユの姿を確認。川にすんでいるハゼやテナガエビ、貝などさまざまな生き物を見つけて観察を楽しんだ。

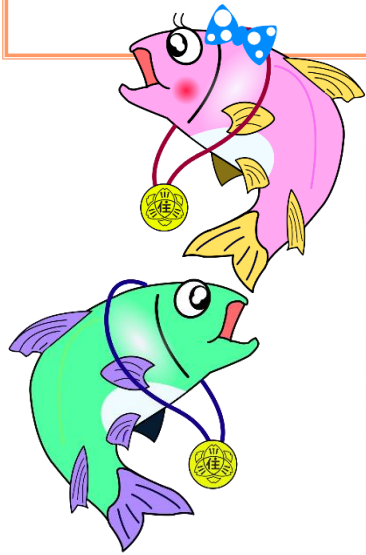
6年生の泉彩羽さん(12)は「アユをたくさん見られた。毎年見ていると、小さいアユしかないときがあるので心配。世界遺産になった奄美の自然が、今よりももっときれいな方がいいと思う」と話した。

リュウキュウアユはかつては沖縄本島にも生息していたが、現在は奄美大島だけに天然の個体が残っている。赤土流出などで減少し、

環境省のレッドリストで絶滅危惧IA類。県は条例で希少種に指定して保護している。

ことし 今年^かは、いつもよりたくさん^たのリュウキュウアユ^みを見る^みことができました。地球温暖化^{ちきゅうおんだんか}のえいきょう^{えいきょう}で、アユ^{あゆ}の数^{かず}が少^{すく}なくなっている中、たくさん^たのアユ^{あゆ}がいたことはとてもうれしいこと^{こと}です。しかし、またいつ少^{すく}なくなるかはわかりません。アユ^{あゆ}がすごしやすいようにたまご^{たまご}をうむところをきれいに活動^{かつどう}も10月^{がつ}にあります。ラジオ^{らじお}でアユ^{あゆ}のことを発表^{はつぷよう}する活動^{かつどう}もあります。住用^{すみよう}にすむ私^{わたし}たちが私^{わたし}たちの力^{ちから}でアユ^{あゆ}を守り、環境^{かんきよう}をまもっていくことが大切^{たいせつ}です。そしてそのことが世界^{せかい}を守ることもつながります。ラジオ^{らじお}発表^{はつぷよう}に向けて自分^{じぶん}の考^{かんが}えや思^{おも}いをしっかりと伝えられるように文^{ぶん}にまとめたり、発表^{はつぷよう}する練習^{れんしゅう}をがんばったりしましょう。

祝 令和4年7月11日(月) 奄美新聞掲載 リュウキュウアユ観察学習



奄美市の住用小学
校(山美奈子校長、
児童18人)は9日、

リュウキュウアユ観察 住用小、児童から歓声

021年度には保護
活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

年から毎年実施。2
021年度には保護

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

活動が認められ、
「第75回愛鳥週間2

「減らさない努力を」

奄美大島に唯一生息
する「リュウキュウ
アユ」の観察学習を
行った。児童たちは
家庭科室で、奄美大
島自然保護協会やジ
ブ会、保全研究員の
又野峰誓さんの話を
聞き、リュウキュウ
アユの生態や奄美大
島の自然環境などを
学び、役勝川の中流
で、実際に自然の川
で泳ぐリュウキュウ
アユを観察した。



山校長は「自然や
生き物を守る活動を行

う。

園特別地域の第1種

特別地域で世界自然

遺産の登録地域。ゴ

「県いきいき教育活

動表彰」を受賞した。

観察地は、国立公

園特別地域の第1種

特別地域で世界自然

遺産の登録地域。ゴ

「県いきいき教育活

動表彰」を受賞した。



通し、SDGs「陸
の豊かさを守ろう」
の考えにつながり、
自分たちが住む地域
に誇りを持って欲し
い」と話した。

講師を務めた又野
さんは「生き物は絶
滅したら戻せない。
環境保全といった、
希少生物を減らさな
い努力について、み
んなで考える機会に

なれば」と語った。
最後の参加となる
所崎黎くん(6年生)
は「たくさんのリュ
ウキュウアユを見
ることができ良かった。低学年にこれか
ら減らさないよう、頑張りたい」と笑顔を見せた。